

エグゼクティブメンターコースプログラム



2021年4月17日(土) ニューノーマルの時代の究極の人材育成「メンタリングマインド&スキル開発」※必須授業

第1回



講師：吉川 宗男

受講生一人ひとりが究極のSQメンター像を目指し、人間力モデルとメンタリングプロセスをベースにその究極のSQメンターマインドとスキルを開発していきます。結果として、これからの企業や社会を支援していける究極なSQメンターになれるよう支援指導します。

プロフィール：

ハワイ大学名誉教授 哲学博士 (Ph.D.)、NPO法人国際メンタリング協会名誉会長、国際メンタリンググラジュエイトスクール学長、多くの多国籍企業や日本企業などのコンサルタント、リーダーシップトレーナー、ファシリテーターとして、国際的に活動を行っている。メンタリングの第一人者。専門分野：人間学（統合の哲学、出会いの哲学）、異文化コミュニケーション論、メンター学など。独自のメヴィウス論を中心とする人間力モデルはOSとして機能し、いろいろなアプリを持つ。そのアプリの一つがマインドフル・リーダーシップ養成であり、人間力を高めるパワフルなツールとして活用されている。著書：「出会いを哲学する：人生を豊かにするメヴィウスの原理、「文化摩擦解消のいどぐち」（共著）など。

2021年5月22日(土) メンターの自己認識力を高める「個人の Mission & Ikigai の創造」

第2回



講師：鵜見 健司

自己を知ることがあらゆる人（メンティー）にとって自己実現、人生の充実のための起点となる。自己認識（セルフアウェアネス）力はVUCA時代の世界のビジネスリーダーの最重要要素として新たな常識となりつつある。「新しい時代の働き方」や「ニューノーマル」が求められるなかでその重要性は更に高まっており、マインドフルネスの起源である仏教の本質も自己を知ることである。自己認識を強化するために、曖昧に捉えられがちな「人間力」を科学的に定義した「全人的人間力」のフレームワークを通じて自己を分析する。「全人的人間力」の5つの力の芯となる「活力」の主要構成要素である自分自身のミッション、ビジョン、価値観（Values）の明確化を通じて自己認識強化を図る。

プロフィール：

日本再生株式会社 代表取締役。株式会社リーダーシップコンサルティング共同代表。1993年ファシリテーションを日本に導入したメンバーの一人として、その後四半世紀に渡り世界各国の大小新旧様々な組織において、ハンズオン型事業再生、事業経営、人材育成の専門家として、代表取締役等の経営者、事業責任者、コンサルタント、トレーナー、株主等の立場で経営支援と人材育成を行う。SLII®(Situational Leadership®II)を展開する The Ken Blanchard Companies の日本の総代理ブランドインターナショナルジャパンを2009年の創始より統括。その後も豊富なマネジメント経験に基づき、世界的上場企業の経営者養成から、管理職マネジメント・リーダーシップ、コーチング、チューター、成長戦略、事業創造、イノベーション、戦略思考、施策立案、経営理念・戦略浸透、営業、顧客サービス向上、ファシリテーション、プレゼンテーション、ダイバーシティ、キャリア開発まで幅広い研修等を通じて企業、公的機関、教育機関において一万余人の人材育成に携わる。

2021年6月19日(土) 「意欲と能力を引き出す「メンターの思考習慣」

第3回



講師：林 哲也

人を導くメンターとして、必要な「思考習慣」とは何かをワークを通じて学びます。メンターとして「自立」するとはどういうことか、メンターがメンティを信頼し、相互作用を生み出すとはどういうことかを学びます。また真に自立し、自立した人同士が相乗効果を発揮するどのような成果を生み出すのかを体感し、自身のメンタリングに活かしていきます。

プロフィール：

・株式会社ノーリツ 人事総務部 人材開発グループ所属 ・研修講師：マネジメントスキル、リーダーシップ開発、コミュニケーション
コンサルテーション：チームビルディング、教育体系構築、ビジネスプロセス
その他取組内容：メンタリング・コーチング、キャリアカウンセリング、メンタルカウンセリング

2021年7月17日(土) 自己を変革するマネジメント「メンタリングとドラッカー経営哲学の活用」

第4回



講師：国永 秀男

「マネジメントの父」と呼ばれる、ピーター・ドラッカーのマネジメントの基本と原則のうち、万人の帝王学とも言われる「自らをマネジメントする」方法について学んで頂きます。ドラッカーマネジメントでは、成果をあげる能力は、誰もが学びとることができ、それは、いくつかのポイントを押さえることにより実現できるとしています。講座ではその内容と具体的方法について学んで頂きます。

プロフィール：

株式会社ポートエム 代表取締役 ・経営コンサルティング
生前、ドラッカー教授を毎年訪ね、直接アドバイスを受ける。「正しいマネジメントの導入こそがエクセレントな企業をつくる」と主張し、経営理念の確立やトップマネジメント・チームの構築、あるいは経営戦略の策定まで、経営者・経営幹部と膝詰めで作り上げる親身な指導に定評がある。1999年、経営を学ぶ場を提供するためポートエムを設立。eラーニングなど最新の手法を駆使し、実際に経営に携わる顧客のためにマネジメントを体系的に学ぶための支援を行い、使命を持って、この場に生き、このことを体現する企業や組織がもっとも増えたいと願い、活動を続けている。現在、ドラッカー教授のアドバイスを反映させたダイヤモンド社主催「ドラッカー塾」の専任講師を務めている。（日本経営合理化協会からCDブック「P.F.ドラッカー流マネジメント・経営革新『5つの質問』」、「ドラッカー流・経営の真髄」、「ドラッカー『経営者の仕事』」を刊行）

2021年8月21日(土) 時代の大転換期をどう乗り越え、新しい時代をどう生きるか

第5回



講師：芳村 思風

現在、時代は近代から次の新しい時代への大転換期であるが、その中に生きている我々は、どのように自分を成長させ、どのように自分を変え、どのように生きて行けば良いのかを具体的に示す。

プロフィール：

哲学者、感性論哲学の創始者、日本哲学会会員、東海ホリスティック医学振興会顧問
昭和17年、奈良県生まれ。学習院大学大学院博士課程を中退して「思風庵哲学研究所」を設立する。
感性が生命の本質であり、人間の本質であり、宇宙の究極的実在であるとする<感性を原理とした哲学>を世界で初めて体系化。
現在、各地で、感性論哲学を学ぶ「思風塾」が開催され、感性論哲学を学ぶ人の熱気であふれている。
塾生は、経営者をはじめ、サラリーマンやOLだけでなく、主婦や学生とさまざまな年齢・職種の人が学んでいる。
2001年から、毎年秋には、感性論哲学を学ぶメンバーが全国から集まり、「思風会 全国大会」が開催されている。

2021年9月11日(土) メンターのマインドとスキルを伸ばす「メンタリングスキル・トレーニング」&「メンター制度導入、運営のノウハウ」

第6回



講師：大野 雅之

組織の中で人を活性化しようとする方が、最小のエネルギーで、すぐに導入（内製化）できて最大の成果を出すことができる、パッケージ化（テンプレート等）された内容を1日で学ぶ画期的なプログラムです。

プロフィール：

・株式会社 統合共育研究所 所長 ・MGSアカデミー 学長 ・NPO法人国際メンタリング協会 理事
日本の大学で教育学を専攻した後、渡米。州立オレゴン大学大学院卒業後、アメリカ、イギリス、カナダ、オセアニア等様々な国の教育機関や教育プログラム実践者を訪問し、グローバルエデュケーションモデルを模索。東洋思想、インド思想などの出会いから東洋と西洋を融合するホリスティック教育を目指し、広範囲の教育ツールを研究。現在は、学校教育と企業の人材教育の両分野で価値のブレークスルーを通じてモチベーションを高める独自の手法を用い、研修、講演活動などを行なっている。また、企業の他に政府機関、大学、自治体等の人材育成に関わっている。

2021年10月2日(土) ニューノーマルの時代の究極の人材育成「メンタリングマインド&スキル開発」※必須授業(予備)

第7回



講師：吉川宗男

受講生一人ひとりが究極のSQメンター像を目指し、人間力モデルとメンタリングプロセスをベースにその究極のSQメンターマインドとスキルを開発していきます。結果として、これからの企業や社会を支援している究極なSQメンターになれるよう支援指導します

プロフィール：

ハワイ大学名誉教授 哲学博士 (Ph.D.)、NPO法人国際メンタリング協会名誉会長、国際メンタリンググラジュエイトスクール学長、多くの多国籍企業や日本企業などのコンサルタント、リーダーシップトレーナー、ファシリテーターとして、国際的に活動を行っている。メンタリングの第一人者。専門分野：人間学(統合の哲学、出会いの哲学)、異文化コミュニケーション論、メンター学など。独自のメビウス論を中心とする人間力モデルはOSとして機能し、いろいろなアプリを持つ。そのアプリの一つがマインドフル・リーダーシップ養成であり、人間力を高めるパワフルなツールとして活用されている。著書：「出会いを哲学する：人生を豊かにするメビウスの原理、「文化摩擦解消のいどぐち」(共著)など。

2021年11月6日(土) 個人と組織の幸せを創造する「メンタリングに於ける MVP マネジメント」

第8回



講師：大野雅之

人間力の観点から説明される活力としての MVP (ミッション・バリュー・パッション) を個人と組織の両面からアプローチする手法で解説します。MVP を明確にすることが及ぼす本来の影響と時代が要求するニーズに応えるという観点の両方を知ることができます。また、講義のハイライトは、「個人のミッション」に関する部分で、「人生の目的の見つけ方」を理論と共にスキルとして身につけることができます。

プロフィール：

・株式会社 統合共有研究所 所長・MGS アカデミー 学長・NPO法人国際メンタリング協会 理事
日本の大学で教育学を専攻した後、渡米。州立オレゴン大学大学院卒業後、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア等様々な国の教育機関や教育プログラム実践者を訪問し、グローバルエデュケーションモデルを模索。東洋思想、インド思想などとの出会いから東洋と西洋を融合するホリスティック教育を目指し、広範囲の教育ツールを研究。現在は、学校教育と企業の人材教育の両分野で価値のブレークスルーを通じてモチベーションを高める独自の手法を用い、研修、講演活動などを行っている。また、企業の他に政府機関、大学、自治体等の人材育成に関わっている。

2021年12月11日(土) メンターに必要な究極の自己/他者理解「MBTI の活用」

第9回



講師：林哲也

世界中でもっとも広くかつ多く使われている MBTI (Myers-Briggs Type Indicator) の概要を理解し、フィードバックを受ける事により、メンターとして必要な自己理解を深め、自己成長の手がかりとする。

プロフィール：

・株式会社ノーリツ 人事総務部 人材開発グループ所属・研修講師：マネジメントスキル、リーダーシップ開発、コミュニケーション
コンサルテーション：チームビルディング、教育体系構築、ビジネスプロセス その他取組内容：メンタリング・コーチング、キャリアカウンセリング、メンタルカウンセリング

2022年1月29日(土) 「多様性を活かすダイバーシティメンターの育成」

第10回



講師：荒金雅子

「クロスロードダイバーシティカードゲーム」を活用し、多様な価値観を受容し対話を深める手法を学びます。また、自分のもつアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)に気づき、柔軟な思考でより効果的なメンタリングが行えるようマインドセットを整える手法を身につけることができます。

プロフィール：

都市計画コンサルタント会社、NPO 法人理事、会社経営等を経て株式会社クオリアを設立、代表取締役役に就任
長年女性の能力開発、キャリア開発、組織活性化などのコンサルティングを實踐。1996年、米国訪問時にダイバーシティのコンセプトと出会い強く影響を受ける。以降一貫して組織のダイバーシティ推進やワークライフバランスの実現に力を注いでいる。近年は組織開発の研究を続け、「学習する組織」、「U理論」「アクションラーニング」「ファシリテーション」「女性のリーダーシップ開発」等に取り組んでいる。

2022年2月26日(土) 「ニューノーマルの時代におけるマインドフル。メンタリング：生き方、働き方を変えてみよう」

第11回



講師：吉川宗男

マインドフルネスは今世界中に広まっています。日本においても、ビジネスの分野を初め、いろいろな他の分野においても浸透してきています。マインドフルネスは職場において、単にストレス解消のために活用されるテクニックでも、手段でもありません。会社で働く一人ひとりがマインドフルネスをすることによって、生き方(息の仕方)や働き方を変えていく力をゲットできるのです。

プロフィール：

ハワイ大学名誉教授 哲学博士 (Ph.D.)、NPO法人国際メンタリング協会名誉会長、国際メンタリンググラジュエイトスクール学長、多くの多国籍企業や日本企業などのコンサルタント、リーダーシップトレーナー、ファシリテーターとして、国際的に活動を行っている。メンタリングの第一人者。専門分野：人間学(統合の哲学、出会いの哲学)、異文化コミュニケーション論、メンター学など。独自のメビウス論を中心とする人間力モデルはOSとして機能し、いろいろなアプリを持つ。そのアプリの一つがマインドフル・リーダーシップ養成であり、人間力を高めるパワフルなツールとして活用されている。著書：「出会いを哲学する：人生を豊かにするメビウスの原理、「文化摩擦解消のいどぐち」(共著)など。

2022年3月12日(土) メンターに必要な「死生学的幸福論」

第12回



講師：加藤直哉

現在、死後の世界は医学的にも徐々に解明が進み、もはや否定できない証拠が集まってきました。また、その研究において、死後の世界の様子はもちろん、私たちがなぜ生まれるのか、どう生きるべきなのか、という人生の答えも見いだされてきました。ぜひ、この講座を通して、死生学研究が教える人生の真実に迫っていただきたいと思っています

プロフィール：

2000年琉球大学医学部卒業。新生児特定集中治療、重症心身障害児施設などの勤務を経て小児科専門医を所得。その後内科・ペインクリニック・老人保健施設で数年経験し、0歳から100歳まですべての年齢に対して西洋医学的経験を持つ。と同時に世界で数万人以上が実践する山元式新頭針療法を創始者である山元敏勝医師から、東洋医学、漢方の基礎を久留米大学名誉教授無敵剛介医師から学び、西洋医学だけでなく、東洋医学にも精通。現在は、さらに最先端補完代替医療、波動医学、催眠療法、食事、運動、精神までも治療に取り入れた統合医療を實踐している。また死生学、恋愛学などのセミナーも積極的にしている。